

和光市議会からの意見と市の見解
＜第五次和光市総合振興計画 基本構想（素案）＞

No.	関連箇所	会派	意見内容	市のコメント
1	全体	まちづくり市民の会	年度には令和と西暦を入れ、説明には写真やイラストを入れて市民が解かり易く、見やすくして戴きたい。	ご指摘を踏まえて、年度につきましては、原則として和暦と西暦を併記する方式への修正を行います。写真やイラストについては、今後製本版の冊子の作成の過程で追加していくことを検討いたします。
2	全体	緑風会	第四次総合振興計画の総括についての記載がないので載せてほしい。	「第４章 どのような背景があるのか」の「１ これまでの取組」が第四次和光市総合振興計画の総括に相当する内容として掲載した内容となります。 なお、個別施策における未解決課題については、各個別施策における「施策を取り巻く現状と課題」の記述上で引き継いでおります。
3	全体	緑風会	計画の見直し時期について、通常は5年で見直しだが、今回の新型コロナウイルス感染症の影響は考慮しつつもまだ途上であるため、十分に反映した計画は難しいため、状況により中間見直しの前にも計画の見直しを行う必要があると思う。	ご指摘のとおり、新型コロナウイルス感染症対応による市民生活の在り方の変化については不透明であるため、その状況を十分に反映した計画とすることは難しい状況にあります。そのため、計画の前提が大幅に崩れるような変化が認められた場合には、中間見直しに先立ち計画の見直すことを検討いたします。
4	全体	和光市民の会	個別施策のページでは、【施策を取り巻く現状と課題】と【課題解決に向けた取組内容】が掲載されていますが、全体的に、統計的な数値などがあまり示されていないので、ぼんやりした印象を受けます。定性的な表現だけでは、読み手は伝わりにくい。また、どの程度達成されたか、定量的な評価ができません。数値化しにくい部分もあるかもしれませんが、文章の中で、なるべく現状や目標に関わる数値を示すことで、イメージしやすくなり、目的意識をもって取り組めると思います。また、これまでの推移を表すグラフなども入れれば、長期的な視点から判断できるし、視覚的にわかりやすくなります。どのような立場の人が読んでも納得できるような工夫が必要と考えます。	個別施策レベルでの数値目標などについては、総合振興計画において１０年スパンなどで設定するよりも、事務事業評価の中でより短いスパンでPDCAサイクルを回すことがマネジメント上有効であることから、個別施策ごとの目標値の設定は行っておりません。１０年スパンでの長期的な観点で設定すべき事業上の目標値については、目標像に関するK P Iとして設定しております。

5	全体	公明党	①和光市まち・ひと・しごと創生総合戦略を統合することになったが、個々の政策について総合戦略の考え方が反映されているか、さらに明確にすべき。 ②121ページの転出入の推移について「2018年は30代がプラスとなっているとともに14歳以下のマイナスが小さいことからファミリー層の転出超過がある程度抑制された」との記述があるが、今後の推移を分析する必要があると思うがいかがか。 ③ポストコロナに対する施策面への反映について必ずしもなされていないとしているが、市民生活に大きな影響が考えられ、出来る限り総合振興計画に反映させるべきと考えるがいかがか。 ※④～⑪は概ね盛り込まれていると判断。 ④まち・ひと・しごと創生総合戦略第2期2020年度～2024年度）の基本的な考え方を取り込む。 第1期の基本目標の継続への取り組みと新たな視点に重点を置いて施策を推進する。 (1)新しい時代の流れを力にする。 Society5.0の実現に向けた技術の活用、SDG sを原動力とした地方創生 (2)人材を育て活かす。 (3)民間と協働する。NPOなどの地域づくりを担う組織や企業との連携。 (4)誰でもが活躍できる地域社会をつくる。女性、高齢者、障がい者、外国人など誰もが居場所と役割を持ち活躍できる地域社会を実現 (5)地域経営の視点で取り組む。 地域の経済社会構造全体を俯瞰して地域をマネジメント ⑤総合計画が形骸化し機能劣化しないためにも全体最適の視点と効果等の比較分析、中長期の時間軸で解決すべき政策課題に対し、個々の施策の実施効果を連鎖させ段階的に目標達成を実現させるシナリオ構築。 ⑥総合計画を起点として政策の高度化を促進する経営基盤としてのPDCAサイクルの確立・運用 ⑦財務資料を経営判断に活用する。 公共施設のような資産をどう維持していくべきか再投資すべきかを考える際に公会計制度の財務書類の情報を活かす。 ⑧公共空間の再編で機能統合や機能分担を進め自治体を超えた地域や圏域単位の空間を認識しネットワークとして結びつける。単独の自治体単位でフルセットで行政を展開せず自治体単位を超えた役割分担や政策展開をネットワークとして図る。一部事務組合や広域連携の進化と機能分担。 ⑨予算と連動した計画内容と計画マネジメント 多くの市民は企業会計の感覚を持っている。行政分野でも企業会計で表現することが求められる。民間では「コスト」は間接コストも入れなければ収益が確保できない。公会計では直接経費だけで判断し、間接経費を認識していない。ストックベースの計算の発想が必要。 ⑩行政経営を担う人材・組織の強化。 ⑪PDCAサイクルの高度化の重要性への認識 数値目標と重要業績評価指標KPI活用と定性評価のバランス 自治体の全体像を理解し課題発掘と解決できる人材・組織の強化	①につきましては、第4回和光市総合振興計画審議会の資料3において明確にしておりますので、ご確認ください。 ②につきましては、直近年度における傾向であったことから、このような言及を行ったが、ファミリー層の転出傾向については引き続き課題として認識するべきであるため、五次総全体を通じて留意しているところです。 ③につきましては、令和3年度以降にまで波及する影響がどのようなものであるのかの見極めが難しく、五次総に反映することで確定させるべき事項の特定が難しいところですが、最終の審議会にて提出するまでの期間において反映するべきであると判明したものについては出来る限り総合振興計画に反映させます。 ④以降につきましては、概ね盛り込まれているとご判断いただき、ありがとうございました。計画の推進にあたって、ご指摘いただいた事項に配慮してまいります。
---	----	-----	--	--

6	概要説明資料 13ページ	緑風会	⑤和光100年まちづくり会議について これまでの市政50年間、これからの50年先を見据えた部分は反映されないのか。 市制施行50周年なので、これまでの50年間の振り返りとこれから先の50年間のビジョンは入れないのか。	第五次和光市総合振興計画は、今後１０年間の計画であるため、１０年間のビジョンを掲げたものとなります。和光100年まちづくり会議においては、これまでの市政５０年間やこれからの５０年先を見据えることをテーマに掲げましたが、これはあくまでも１０年間の計画を検討するにあたって、市民ワークショップに参加する市民の視点を広げるために示したもので、計画自体は１０年間の計画となります。
7	目次及び構成について	緑風会	第四次和光市総合振興計画の目次及び構成から変更した理由は何か。 最初に背景があって、理想像に向かって、具現化するために、具体的にどのようなことをしていく、という流れの方が分かりやすいと思うが、このような構成にした狙い是何か。	一般市民の方が、より親しみを持ってこの計画書を読み物として読めるようにする観点から、構成を見直しました。また、従来の先に背景を示した構成にした場合には、背景の部分がどうしても長くなり、どのようなまちを目指したいのかといった計画内容そのものに辿り着く前に読むのを断念してしまうといったことが懸念されることから、結論を先に持っていくスタイルにしたことも変更の背景となります。
8	目次及び構成について	緑風会	和光100年まちづくり会議で出された市民アイデアは具体的な行動の内容なので、目標像に入れるのではなく、個別施策ページに入れた方が良いのではないか。	目標像と個別施策の関係性ですが、目標像は和光１００年まちづくり会議をはじめとする市民を主体として作成したもので、個別施策はそれを受けて行政側が主体となって作成したものとなっています。そうした観点から、和光１００年まちづくり会議に関する部分については、目標像の方のページに掲載しています。
9	将来都市像について 2ページ	まちづくり市民の会	「みんなをつなぐワクワクふるさと和光」はフレーズが長く、不明確。ふるさとの意味は個々色々な思いがあり、現生活場所はふるさとではなく、ふるさは遠くにありて想うものだと考えます。将来の都市像が曖昧で不明確になります。そこで、「みんなをのをと、ふるさとを取り」 → 「みんなでつなぐ わくわく和光」とすれば、明確、行動的で明快になると考えます。再検討願います。	将来都市像については、和光１００年まちづくり会議における市民意見を踏まえて作成したものであり、要素を取り除いてしまうと、「ふるさと」のところに込められた市民の想いがそぎ落とされる結果となってしまうことから、削除はしないこととさせていただきます。 「ふるさと」の意味について個々色々な思いがある点については、この将来都市像が様々な市民の方の想いを受け止められるものとなっていると捉えていただけますと幸いです。

10	将来都市像について 2ページ	新しい風・国民民主	将来都市像、あるいは、「基本戦略」として、「新しい生活様式」という考え方を総合振興計画にどう取り込んでいくのか考える必要があるのではないか。	「新しい生活様式」とされるものが令和３年度以降に具体的にどのようなものとなっていくのか、例えば対面形式が本当に失われていくのかなどについて、現時点で必ずしも断定することが難しい要素が大きいため、令和３年度以降の計画である本計画の将来都市像や基本戦略のレベルにおける具体的な反映までは行いませんでした。
11	将来都市像について 3ページ	新しい風・国民民主	「ワクワク」と表記されていますが、他がひらがなで、「ワクワク」のみカタカナ表記の理由は何ですか。	「ワクワク」が持つ語感である、躍動感をより表現するため、カタカナ表記としました。
12	描く未来の実現に向けた基本戦略 9ページ	新しい風・国民民主	基本戦略①、②で「賑わい」が続いていることから、以下、P 9の基本戦略①についてですが、基本戦略① 和光市駅周辺の魅力の向上に変えるべき必要があるのではないか。基本戦略② 「新しい生活様式」の観点から賑わいの考え方を見直す必要があるのではないか。	①につきましては、ご指摘のとおりですので、修正いたします。 ②につきましては、方向転換まで要するかどうかについては判断しがたいところですので、このままとし、今後の新型コロナウイルス感染症の状況から方向転換まで要する状況が認められた場合には、中間見直しに先立って一部改定などの実施を検討いたします。
13	描く未来の実現に向けた基本戦略 10ページ	公明党	描く未来の実現に向けた基本戦略 基本戦略⑤ 子どもたちや子育て世代の支援【子ども家庭総合支援拠点の創設】この言葉が記述されていますが、確認したところ施設を作ることではなく、体制を整えるという趣旨との事。拠点を創設とか、整備という表現は適切ではないと思うので、よりわかりやすい表現を要望。	ご指摘のとおりですので、地図上については、「子ども家庭総合支援拠点の取組」とし、文章中も「子ども家庭総合支援拠点の取組等により」というような形で、施設整備であるというような誤解を与えない表現上の工夫を行います。
14	描く未来の実現に向けた基本戦略 10ページ	新しい風・国民民主	基本戦略⑥ 市内関係機関等は、医療機関や研究機関をはじめとした市内関係機関等に変更すべきではないか。	ご指摘のとおりですので、修正いたします。
15	目標像について 14ページ	まちづくり市民の会	目標像に関するK P I だけでは各施策指標が解かり難い、各施策があるものは、全て施策指標を入れ、市民に解かりやすくし、目標管理を明確にする。	個別施策レベルでの数値目標などについては、総合振興計画において10年スパンなどで設定するよりも、事務事業評価の中でより短いスパンでPDCAサイクルを回すことがマネジメント上有効であることから、個別施策ごとでの目標値の設定は行っておりません。 10年スパンでの長期的な観点で設定すべき事業上の目標値については、目標像に関するK P I として設定しております。
16	目標像1 16ページ	まちづくり市民の会	主要な課題：和光市駅北口の駅前広場整備の課題について、“駅北口周辺の防災・防犯面や交通・商業等の拠点性の観点から”を“駅北口周辺の交通安全や交通・商業等の拠点性、防災・防犯の観点から”に修正すべきこと。	ご指摘のとおりですので、修正いたします。

17	目標像1 16ページ	まちづくり市民の会	緑などの潤いが・・・無秩序な開発・・・失われつつあります。和光の特長である緑や湧水が失われつつあり、トラスト制度等に取り組む必要があります。を加える	緑地トラストについては、市民の方々を交えて検討を進めているところですが、現時点では総合振興計画に明記できるほどには熟度が高まっていないため、明記は見送ることといたします。
18	施策1-1 18ページ	まちづくり市民の会	課題に長年放置状態である外環上部丸山台遊休地の早期活用を市街化形成の中に入れ取り組む	施策２－２にて取組を明記しています。
19	施策1-1 18ページ	緑風会	マンションだけではなく、戸建てにも目を向けるべきではないか。	確かにご指摘のとおりなのですが、分譲マンション支援と比較すると、戸建ての支援について具体的な事業の裏付けが乏しいことから、明記は行わないこととします。
20	施策1-2 19ページ	まちづくり市民の会	公園施設整備に防災・避難対策を含め多目的トイレ等の拡充、整備を加える	多目的トイレにつきましては、厳しい財政状況であることを勘案すると、区画整理の進捗などに伴う新規の公園や既存公園の老朽化したトイレの改修などのタイミングで行うことが現実的であり、総合振興計画で特出しした形で取組として明記するのは難しいものと考えられるため、明記は見送ります。
21	施策1-5 22ページ	新しい風・国民民主	I C Tを活用して窓口に来なくても手続きができるような検討が必要ではないか。	１０３ページに明記した計画推進に当たっての考え方としての新たなテクノロジーへの対応との両輪で、I C Tを活用して窓口に来なくても手続きができるような環境に近づけてまいります。
22	施策1-5 22ページ	公明党	課題解決に向けた取り組み内容のうち、②各出張所機能の再検討、新たな手法の検討の中で、「ICTを活用し」とあるが具体的内容を記述すべき。	１０年間を見据えると、様々なテクノロジーが生まれてくることが想定されることから、あえて特定のテクノロジーに限定しない表現とさせていただきます。
23	施策1-6 23ページ	まちづくり市民の会	施策を取り巻く現状と課題：広域処理施設について“広域処理施設が稼働するまでの運転期間を考慮して”を“広域処理施設が稼働するまでの既存施設の運転期間を考慮して”に修正すべきこと。 ・新広域処理施設建設を加える　・環境に配慮した施設建設に取り組む ・処理施設建設は近隣住民の生活に配慮する必要があります。 ・地域住民の要望に配慮した施設を建設　等を加える。	ご指摘を踏まえ、文言を修正させていただきました。
24	施策1-6 23ページ	緑風会	廃棄物の適正処理の推進では、第五次総合振興計画基本構想期間中に広域の清掃センターが稼働する計画になっているので、具体的に記載すべきだと思う。	ご指摘を踏まえ、文言を修正させていただきました。

25	施策1-7 24ページ	まちづくり市民の会	市内全域の路上喫煙が問題となっており、路上喫煙禁止を周知することが必要です。 海洋プラスチック問題には＊注釈をつける（埼玉県の方針を参考表示）	前段の路上喫煙の問題については、取組内容に明記しており、その通り推進してまいります。 後段の海洋プラスチック問題については、注釈をつけるような文書も確かに存在するとは思いますが、総合振興計画全体を通じてみた場合に、それほど分かりづらい用語には分類されないかと思しますので、注釈は見送ります。
26	目標像2 26ページ	まちづくり市民の会	どのような姿を目指したいのか：”トラックなどの通過交通が抑制されている”を”トラックなどの通過交通が生活道路から抑制されている”に修正すべきこと。	文脈上、生活道路についても言及するべきであるという点につきまして、ご指摘のとおりですので、「生活道路におけるトラックなどの通過交通が抑制されている」と見直します。
27	目標像2 26ページ	まちづくり市民の会	主要な課題：一般国道254号和光富士見バイパスについて“都内につながっていない幹線道路があることから”を“都内に直結する幹線道路がないことから”に修正すべきこと。	一般国道254号（バイパスではない方）については、都内に直結していることから、都内に直結する幹線道路がないというわけではないため、元の表現のままとします。
28	施策2-1 28ページ	まちづくり市民の会	・決定している都市計画道路諏訪越四ツ木の延長計画を盛り込む ・宮本清水線の延長も検討課題に入れる。 ・外環道延伸によって東名高速道路につながることを加え、それに合わせ市内の道路整備の検討が必要です。を加える	ご指摘いただいた決定している都市計画道路については、27ページの関連情報整理図に掲載しております。10年間の計画期間を見据えたときにどの区間を具体的に整備するのかどうかについては財政的な影響も大きいことから慎重に検討すべきことから、具体的な明記は見送ります。
29	施策2-1 28ページ	新しい風・国民民主	環境保全技術による市道舗装補修工事の内容について、「透水性舗装」などと分かりやすくする必要があるのではないか。	環境保全技術による市道舗装補修の技術については、日々様々な技術が生まれていることから、現時点での例示を上げることは今後を見据えると妥当ではない可能性があるため、具体的な内容の追記は見送ります。
30	施策2-1 28ページ	公明党	課題解決に向けた取り組み内容のうち、②環境に配慮した道路整備について「環境保全技術による市道舗装補修工事」とは何か、理解を促進するために具体的な記述を求める。	環境保全技術による市道舗装補修の技術については、日々様々な技術が生まれていることから、現時点での例示を上げることは今後を見据えると妥当ではない可能性があるため、具体的な内容の追記は見送ります。
31	施策2-2 29ページ	まちづくり市民の会	課題解決に向けた取組内容： ・市内の移動が不便、デマンド交通等の取り組みも入れる	デマンド交通が最善なのかを含めて、地域公共交通会議を通じて検討を深めていく必要があり、現段階でデマンド交通に決め打った形での明記は見送ります。
32	施策2-2 29ページ	まちづくり市民の会	施策を取り巻く現状と課題：都市間競争について“都市間競争に対する方向性”を“都市間競争に対応する方向性”に修正すべきこと。 ・外環上部丸山台地区の活用は地域公共交通網だけに使うべきでない。	前段については、ご指摘のとおりなので修正します。 後段については、地域公共交通網に限定した形での取組の表現としていませんので、計画自体の修正が必要ということではなく方向性に対するご意見であると受け止めました。

33	施策2-2 29ページ	新しい風・国民民主	外環上部丸山台地区の活用方法が決まっていないのに、なぜ公共交通のところに出てくるのか。	現時点でMaaS拠点としての活用に関する調査研究を進めているためです。他の利用可能性を排除しているわけではありませんが、今後の利活用を推進していくことを考えるといずれかの個別施策に明記することが必要であることを踏まえ、便宜的にこの個別施策に掲載しております。
34	施策2-3 30ページ	新しい風・国民民主	交通安全施策について、第四次の総合振興計画での施策進捗と効果についてはどのように評価しているのか。	【施策を取り巻く現状と課題】に掲載したとおりの評価となります。
35	施策2-3 30ページ	新しい風・国民民主	「現状と課題」で既存自転車駐車場の改良とあるが、「取組内容」では触れないのか。	取組内容③の「自転車駐車場を安全で快適に利用できるようにしていくこと」で読み込んでいます。
36	施策3-1 34ページ	新しい風・国民民主	地区防災計画の文言がないが、入れるべきではないか。	地区防災計画については、取組内容①自助・共助の意識づくりの中の1つの取組として認識しており、他の同程度の取組を網羅的に総合振興計画で列挙することは難しいことから、現在の包括的に様々な取組を読み込める表現のままとさせていただきます。
37	施策3-1 34ページ	公明党	(3-1防災体制、消防支援体制の強化の中(p34)に、②防災体制の充実の欄に、「他自治体や国などの機関」と表現しているが文言の工夫が必要。	現状でも特段問題ない表現かと考えております。
38	施策3-2 35ページ	まちづくり市民の会	現状課題に盗難対策： ・自転車、オートバイの盗難対策、空き巣対策、詐欺被害の課題と対策などを入れる	具体的にどの犯罪行為を列挙するのかについては、様々な考え方があることから、様々な犯罪行為を全体的に表現している現状の表現のままいたします。
39	施策3-2 35ページ	新しい風・国民民主	特殊詐欺やネット犯罪といった犯罪形態の変化に対応して、和光市くらし安全防犯条例を時代の変化に対応したものに見直す必要があるのではないか。	総合振興計画に基づく個別具体的な対応策についてのご意見と受け止めましたので、計画への具体的な反映は行いませんが、要望として受け止めます。
40	施策3-4 36ページ	新しい風・国民民主	ネット上での誹謗中傷被害への相談対応や啓発をする施策を盛り込むべきではないか。	具体的にどの被害を列挙するのかについては、様々な考え方があることから、様々な被害を全体的に表現している現状の表現のままいたします。今後の施策の実施にあたって留意いたします。

41	施策4-3 44ページ	新しい風・国民民主	学習環境等の整備・充実に、リモート授業の取組を盛り込む必要があるではないか。	10年間を見据えると、様々なテクノロジーや概念が生まれてくることが想定されることから、あえて特定のテクノロジーや概念に限定しない表現に留めるべきと判断し取組内容の表現自体は原案のままいたしますが、新型コロナウイルス感染症などの環境変化を踏まえて、ICT環境の改善の必要性が高まっていることの現状認識は明確にするべきであることをご指摘を受けて改めて認識いたしましたので、施策を取り巻く現状と課題に明記することにいたしました。
42	施策4-3 44ページ	公明党	課題解決に向けた取り組み内容のうち、③学習環境等の整備充実の中で、「教材やICT環境等」とあるが、具体的な内容を記述すべき。	10年間を見据えると、様々なテクノロジーや概念が生まれてくることが想定されることから、あえて特定のテクノロジーや概念に限定しない表現に留めるべきと判断し取組内容の表現自体は原案のままいたしますが、新型コロナウイルス感染症などの環境変化を踏まえて、ICT環境の改善の必要性が高まっていることの現状認識は明確にするべきであることをご指摘を受けて改めて認識いたしましたので、施策を取り巻く現状と課題に明記することにいたしました。
43	施策4-4 45ページ	新しい風・国民民主	特別支援学校教育の充実に医療的ケア児について加える必要があるのではないか。	取組内容①の特別支援教育の充実において配慮すべき児童・生徒については、ご指摘いただいた医療的ケア児以外にも様々なケースが存在することから、総合振興計画上の表現といたしましては現状の包括的に様々なケースについて対応した表現のままとさせていただきます。
44	施策4-4 45ページ	新しい風・国民民主	経済的な支援だけでなく、その他の課題を抱えた家庭もあることから、それに対応したものにすることが必要ではないか。	概要の方では、経済的な支援に限らない表現となっていることから、取組内容のタイトルを「経済的な支援等を必要とする子どもへの支援」という表現に見直すことで、ご指摘の事柄を読み込めるようにいたします。
45	施策5-1 52ページ	公明党	描く未来の実現に向けた基本戦略 基本戦略⑤ 子どもたちや子育て世代の支援 【子ども家庭総合支援拠点の創設】 この言葉が記述されていますが、確認したところ施設を作ることではなく、体制を整えるという趣旨との事。拠点を創設とか、整備という表現は適切ではないと思うので、よりわかりやすい表現を要望。	ご指摘のとおりですので、「子ども家庭総合支援拠点の取組等により」というような形で、施設整備であるというような誤解を与えない表現上の工夫を行います。

46	施策5-2 53ページ	新しい風・国民民主	病児・病後児保育できる施設の拡充が必要ではないか。	取組内容②「保育所等の待機児童の解消」の取組名称を「待機児童の解消など保育ニーズへの対応」に改め、五次総において病児・病後児保育などを含む様々な保育ニーズへの対応も含んでいることを明確にいたします。病児・病後児保育を含む各保育ニーズに対する具体的な取組については、下位の個別分野計画である子ども子育て支援事業計画において位置付けることとします。
47	施策6-1 56ページ	まちづくり市民の会	・高齢者のボランティア活動への参加推進とスローライフの推奨を加える ・まちづくり市民民協働活動への参加推進などを加える	取組内容①の地域社会活動への参加に対する支援に関連する考え方や具体例の提示ですので、具体的な施策の推進の仕方の意見として受け止め、計画内容の修正は行いません。
48	施策6-1 56ページ	新しい風・国民民主	民間事業者との連携において、「新たな自助・互助サービスの創出」の内容の説明が必要ではないか。	一般論としてこうしたことに積極的に取り組むということを示したものであり、個別具体的な何かのサービスを意図したものではありませんので、このままとします。
49	目標像7 60ページ	まちづくり市民の会	「８０５０問題」に＊注釈が必要：親が８０歳、子が５０歳の障がい者の親亡き後の問題	ご指摘のとおりですので、注釈を加えます。ただ、子が障害者である場合に限定したものではないかと思われますので、より適切な表現を検討いたします。
50	目標像7 60ページ	新しい風・国民民主	福祉全般に地域共生社会の考え方を取り入れる必要があるのではないか。障害者（チャレンジド）と併記が望ましいのではないか。	審議会の場合でも、障害者とするのか、チャレンジドとするのかということについて議論があったのですが、専門領域外の一般市民の方からの分かりやすさの観点から、こうした計画書の中では、障害者で統一するという結論に至りました。ただし、固有名詞としてチャレンジドを使っている場面では今後もチャレンジドを使用していきますし、地域共生社会の考え方を否定しているわけではありませんので、ご了承ください。
51	施策7-1 62ページ	まちづくり市民の会	・自立支援作業所の整備拡充が必要。を加える ・障がい者雇用の推進。を加える	取組内容②の具体的な内容に関する提案ですので、具体的な施策の推進の仕方に関する意見として受け止め、計画内容の修正は行いません。
52	目標像8 64ページ	まちづくり市民の会	主要な課題に新型コロナ感染対策を加える ・ＰＣＲ検査、抗体検査への取り組み及び宿泊施設の手配等の仕組みの検討が必要	令和３年度からの計画であることや、基本的には医療体制などについては県が主体となることから、追加はいたしません。
53	目標像8 64ページ	新しい風・国民民主	自殺対策について触れる必要があるのではないか。	ご指摘のとおりですので、追加いたします。

54	目標像8 64ページ	新しい風・国民民主	KPIに特定保健指導をやった方の改善率を加えるが必要あるのではないか。または、施策8-1「取組内容」の②各種健診及びがん検診の充実に盛り込む必要があるのではないか。	特定保健指導をやった方の改善率をK P I とする場合、実施率自体に左右されてしまうため、長期・大局的な観点ではK P I には馴染まないものと考えます。事業の推進にあたって留意すべき重要な指標の1つであることについては認識しております。
55	目標像8 65ページ	まちづくり市民の会	関連情報マップに散歩道、ウォーキングする市内の越戸川の遊歩道や樹林公園のウォーキング、散歩道などを載せる	個々人ごとに思い入れがある箇所は様々であるため、適切なバランスで掲載することが難しいことから、健康器具がある公園や大規模な運動施設などに絞って掲載させていただいております。同様のレベルのものを網羅的に掲載する方法論が見いだせればいただいたご意見を取り入れることは可能なのですが、いただいた意見のみを取り入れると全体のバランスを欠くため、掲載は見送ります。
56	施策8-1 66ページ	まちづくり市民の会	施策を取り巻く現状と課題：受動喫煙防止とその対策を周知することに加えるべきこと。 ＊埼玉県条例を参照 ・市のマイレージ、万歩計配布の周知を行い、散歩・ウォーキングでの健康増進を図る。を加える	喫煙対策については、施策1－7で取り扱っております。健康マイレージなどについては、様々な手段の1つですので、全体的なバランスから特出しは行いませんでした。
57	施策8-1 66ページ	新しい風・国民民主	新型コロナウイルスを含めて感染症対策の取組を盛り込む必要があるのではないか。	令和3年度からの計画であることや、基本的には医療体制などについては県が主体となることから、追加はいたしません。
58	施策8-2 67ページ	まちづくり市民の会	・新型コロナ感染予防対策は＊関係機関との連携による医療体制の充実に図ることが必要。を加える ＊朝霞地区医師会、国立埼玉病院、国立衛生研究所など	令和3年度の時点で、新型コロナウイルスについては終息している可能性もあり、五次総に掲載する具体的な取組として新型コロナウイルス感染予防対策を明記すべきとは言いきれないと考えますので、追加はいたしません。
59	目標像9 70ページ	緑風会	課題の中に起業したくても箱（不動産）がないという点を追記してほしい。	・市内で起業を希望する方が適切な不動産を確保することが難しい という課題を追記いたします。
60	施策9-1 72ページ	新しい風・国民民主	新たな産業拠点、新産業地区は文言を統一したほうがよいのではないか。	ご指摘を踏まえ、再度見直した結果、新たな産業拠点に統一します。
61	施策9-1 72ページ	公明党	課題解決に向けた取り組み内容のうち、④生活利便施設の誘致とあるが、「銀行、郵便局、病院、スーパーなど」と具体的な記述が必要ではないか。	現時点では熟度が高まっていないため、生活利便施設という表現に留めることといたします。
62	施策9-2 73ページ	緑風会	現状と課題について 市内の企業には小売店だけではなく、様々な業種があるので誤解がないように記載してほしい。	ご指摘を踏まえ、「大規模小売店」としているところを「大規模小売店などの大企業」に見直します。

63	施策9-2・9-3 73・74ページ	緑風会	現状と課題について 小規模事業者について、後継者不在で廃業ということもあるが、それ以上に新たに新規創業している方も大勢いるが、その支援が足りていないことを現状と課題でも明確に記載してほしい。研究機関との関係ももちろんだが、その他一般の新たな産業の創出について意識してほしい。	ご指摘いただいた観点については、直近で起業された方と過去から事業経営されてきた方と異なるところではないか と思いますので、施策9－2における中小企業等に対する支援のなかで読み込むということでご了承いただけましたら と思います。
64	施策9-3 74ページ	まちづくり市民の会	新産業企業の市内受け皿としての立地場所の整備が必要（外環上部遊休地、北インター 東部地区の利用も考える）	北インター東部地区の利用については、施策9－1で新産業 起業の市内受け皿を想定して施策として特出ししています。 外環上部丸山台についても、現状として施策2－2で 交通施策として掲載しておりますが、産業の受け皿としての 活用も可能性として排除しているわけではありません。
65	施策9-4 75ページ	まちづくり市民の会	取組み 誰もが参加できる農業体験の促進に ・遊休農地の活用として菜園ビジネスの推進に取り組む ・市民農園の充実として市の南側にも設置の検討が必要（アグリパーク南）。を加える	総合振興計画に基づく個別具体的な対応策についてのご意見 と受け止めましたので、計画への具体的な反映は行いませんが、 要望として受け止めます。
66	施策9-5 76ページ	緑風会	就労支援についても市内企業支援を踏まえて商工会との連携を明記してほしい。	取組内容①の2つ目の箇条書きとして、 ・和光市商工会との連携を図ります を加えます。
67	目標像10 78ページ	新しい風・国民民主	文化、生涯学習、スポーツを趣味でひとくりにすることに違和感がある。	個別施策レベルでは分けておりますので、ご了承ください。 なお、第四次和光市総合振興計画における基本目標2 でも一括りにはされておりました。
68	目標像10 79ページ	まちづくり市民の会	マップのアーバンアクア公園に「わこスポアイランドの愛称」の表示を加える	ご指摘を踏まえ、全体的に、アーバンアクア公園については、 市民に対する分かりやすさの観点から、愛称である 「和光スポーツアイランド」の方に表現を統一することに いたします。
69	目標像10 79ページ	公明党	③目標像10 趣味などを通して充実した時間を過ごせる 79 ページ地図に、関連のあるコミセン、スポーツ施設の明記	コミセンに関する施策は目標像11であるため、目標像11 の地図に掲載しております。 スポーツ施設について、公共施設については主要な箇所は 網羅しております。
70	施策10-3 82ページ	まちづくり市民の会	新設「わこスポアイランド」の活用・推進の必要を加える	取組内容①の概要の中に、「和光スポーツアイランド」につ いても触れるような形で見直します。
71	目標像11 84ページ	緑風会	自治会に加入していない市民にとっては自治会の意義は十分に伝わっていない。自治会 の意義を啓発することを明記してほしい。	課題の2つ目に、 自治会に加入していない市民に自治会の意義が十分に伝 わっておらず、自治会の意義を啓発することが必要となっ ています。 を加える。

72	施策11-3 88ページ	まちづくり市民の会	施策を取り巻く現状と課題：地域運営組織の設立について“「地域運営組織」が設立し、古くからある自治会活動と併せて、地域での取組が増加しており、”を“「地域運営組織」が設立され、古くからある自治会活動と併せて、地域での協働の取組が増加しており、”に修正すべきこと。	ご指摘のとおりですので、修正いたします。なお、下記の指摘に伴い、「古くからある」は「従来からの」に見直します。また、協働の取組以外の活動もあることから、「協働の取組」の部分を「協働の取組等」といたします。
73	施策11-3 88ページ	新しい風・国民民主	「現状と課題」において、『古くからある自治会活動』とありますが、『従来から』の方が言葉遣いとしてなじむのではないかと。	ご指摘のとおりですので、「従来からの自治会活動」に修正いたします。
74	施策11-3 88ページ	公明党	④目標像11施策11-3 88ページ 協働によるまちづくりの推進 現状と課題 この中に、地区社協やコミュニティスクールについて、「古くからある自治会活動と併せて、地域での取り組みが増加しており、地域に関わる新たな人材が求められています。」と触れており、負担があるような、マイナスイメージに捉えられる。現状分析と課題が趣旨だが地区社協、コミュニティスクールや市民団体等との相互連携の強化によるシナジー効果をもたらせる前向きな内容にすることが貢献されてこられた方に対するリスペクトをもたらすのではないかと。	上記2会派の意見を反映することで、ご指摘の趣旨に基づく見直しとなるものと考えます。
75	施策12-1 92ページ	まちづくり市民の会	和光市に景観条例のあることを記し、周知し建築色彩、宣伝看板設置に考慮が必要であることを加える	施策の目標の冒頭に、「景観条例に基づき」を加えることで、景観条例の存在を明記いたします。 建築色彩、宣伝看板設置については、各論の内容であるため、個別には明記しないことといたします。
76	施策12-2 93ページ	新しい風・国民民主	「現状と課題」において、「実物資料を閲覧することへの要望が高まり、常設展示施設の整備が求められています。」とされている。 しかし、「取組内容」では、「常設展示施設」に具体的に触れていないようですがどのように取り組むのか。また、「閲覧」とありますが、「閲覧や観覧」などとなるのではないかと。	常設展示施設についての取組は、取組内容⑥の展示施設に関する今後の方向性の再整理のなかで検討してまいります。 「閲覧」を「閲覧や観覧」にするという点についてはご指摘のとおりですので、修正いたします。
77	施策12-3 94ページ	まちづくり市民の会	湧水・緑地保全 ・緑地の保全に湧水を加える ・今後の保全に市民とトラスト制度和光版への取り組みが必要。を加える	湧水の保全については、取組内容①の自然環境を守る仕組みづくりに含まれております。 トラスト制度については先述のとおりです。
78	4 財政推計 104ページ	緑風会	第四次和光総合振興計画では、具体的な数値で説明していたが、第五次では、抽象的な表現しかないので、もう少し、数値やグラフ等を用いて表現した方が分かりやすいのではないかと。可能であれば歳出の特殊要因を現時点での数字を入れて記載すべきだと思う。	ご指摘を踏まえて、本文中の表現を見直します。
79	これまでの取組 108ページ	まちづくり市民の会	快適でくらしやすいまち（都市基盤）：“安全で安定的な水の供給に努めました。”を“安全で安定的な水の供給及び雨水対策に努めました。”に修正すべきこと。	ご指摘のとおりですので、修正いたします。
80	社会情勢の変化 113ページ	まちづくり市民の会	健康・医療・福祉の連携によるまちづくり：“都市構造のコンパクト化が求められます。”としているが、この場合“都市構造のコンパクト化”とはどのような都市か。わかりやすく記述する必要がある。	ご指摘のとおりですので、前後を含めて分かりやすさの観点から内容の改善をいたします。